

別紙 参考様式 2

令和 6 年度研究推進計画

学 校 名 東広島市立豊栄中学校

校 長 名 加藤 真悟

1 研究主題等について

(1) 研究主題

豊かに自己を表現する生徒の育成

～総合的な学習の時間を核としたカリキュラムマネジメントを通して～

(2) 主題設定の理由

これからの時代を生きていく生徒たちは、身に付けた知識・技能を活用して、世の中の様々な課題に対応していかなければならない。答えが一つではない問題に対する解決方法を模索する過程では、自分の考えをわかりやすく他者に伝える「表現力」は重要である。課題に対する自分の考えを聞き手のニーズに応じた内容や、その場に応じた適切な方法を選び豊かに表現できる力を育成する必要がある。

これらのことから、本校では研究主題を令和 3 年度より「豊かに自己を表現する生徒の育成」と設定し、思考・対話・表現を位置付けた「豊栄中授業スタイル」の確立や本質的な問いによる単元構想、総合的な学習の時間における「豊栄版 TED」などの取組を行ってきた。また、昨年度は副題を「～キャリア教育の視点を活かした単元づくり～」と設定して、生徒自身が学びを教室にとどめることなく社会生活を見据えた学びを行うことで、これまで以上に「相手」や「目的」を明確に意識したり、内発的動機を高めたりすることを目指し、授業内外において地域の人材等を積極的に活用した授業づくりを行った。その結果、生徒意識調査において、自己の表現力や授業内容と社会生活の関わりに係る項目について、肯定的回答の割合が増加するなど一定の成果が得られた。

これらを踏まえて、今年度本校では、引き続き主題を「豊かに自己を表現する生徒の育成」と設定する一方で、副題を「総合的な学習の時間を核としたカリキュラムマネジメントを通して」と改めた。今年度より本校は、隣接する豊栄小学校と隣接型小中一貫教育校としての取組が始まる。小中一貫教育においては、小中の教育課程を整理し一貫性のある体系的な学習を行っていく必要がある。本校においては、昨年度から小中 9 年間の生活科・総合的な学習の時間の連携に取り組んできた。今年度は、それを更に深化させ、総合的な学習の時間を核として学校教育全体のカリキュラムマネジメントを推進していく。生徒に身に付けさせたい資質・能力をキャリア教育の視点から見直し、小中学校で系統性をもった教育内容へと改善していくことで、「豊かに自己を表現する生徒の育成」の実現につながると考えた。

(3) 研究仮説

総合的な学習の時間を核としたカリキュラムマネジメントを行うことで、豊かに自己を表現する生徒を育成することができるであろう。

(4) 研究内容

- 豊かに自己を表現する力の育成
- 総合的な学習の時間を核としたカリキュラムマネジメント
- キャリア教育の視点を活かした授業改善

(5) 検証の方法及び指標

- ① 学校評価アンケート調査及び分析（年 2 回）
- ② 生徒意識調査や作品・感想等の変化（年 3 回）
- ③ 地域住民等を招いた発表会の実施とアンケート調査

2 検証計画

① 学校評価アンケート調査及び分析（年2回）

- ・自己を豊かに表現する生徒の育成に関わって、「授業等で自分の考えを、自分の言葉で表現している。」項目のアンケート調査及び推移の分析を行う。
- ・キャリア教育の視点を活かした授業改善に関わって、「授業で学んだことが、実生活の中で活かすことができる。」項目のアンケート調査及び推移の分析を行う。

② 生徒意識調査や作品・感想等の変化（年3回）

- ・豊かに自己を表現する力や、生徒に身につけさせたい資質・能力などに関する生徒自身の意識調査を年3回（年度当初・10月文化祭後・2月中高合同実践発表会後）に実施し、変化の分析を行う。

③ 地域住民等を招いた発表会の実施とアンケート調査

- ・総合的な学習の時間を核とした「豊栄版 TED」発表会を、地域住民等を招いて年間数回実施（文化祭含む）。共通のアンケートを実施するとともに、生徒の自己肯定感が高まるようフィードバックを行う。

3 校内研修計画

- 広島版「学びの変革」アクション・プラン及び「表現力」、「キャリア教育」の育成に係る校内研修会を計画的に進める。
- 学年部会は必要に応じて随時、研究部会を週に1回開催し、研修を重ねる。
- 小中一貫教育校として、年に2回の町内研究会を通じて小中連携を図り、総合的な学習の時間を中心に授業交流等を推進する。
- 連携型中高一貫教育校として、授業交流や中高合同行事を通して連携をとる。
- 各種の研究会に参加し、そこで得た成果や資料の要点を全体に報告する。
- 全体・ブロック別研究授業、協議会を実施し、広島県教育委員会及び東広島市教育委員会の指導助言を仰ぐ。

●校内研修会 ◎研究授業 ★小中／中高連携

4月	・各教科年間学習計画を保護者に配付 ●校内研修会 ①（研究主題／研究推進計画／授業づくり／「豊栄版 TED」の取組／研究授業希望／家庭学習について／服務規律研修） ②（「本質的な問い」による授業改善について／ICT機器について）
5月	◎研究授業① ★豊栄町教育研究会（小中連携）
6月	◎研究授業②
7月	◎研究授業③
8月	●校内研修会③ ③（主体的・対話的で深い学びに関する研修／服務規律研修） ④（コグトレ分析について／服務規律研修／前期前半まとめ） ★豊栄町教育研究会基礎学力部会・小中合同研修会（小中連携） （全国学テ・NRT分析／SC活用について）
9月	◎研究授業④
10月	◎研究授業⑤⑥ ●校内研修会⑤（前期まとめ／服務規律研修）
11月	◎研究授業⑦
12月	◎研究授業⑧ ●校内研修会⑥（後期前半まとめ）
1月	◎研究授業⑨ ●校内研修会⑦（服務規律研修等）
2月	◎研究授業⑩ ★総合的な学習の時間に係る合同実践発表会（中高連携） ★豊栄町教育研究会まとめ（小中連携） ●校内研修会⑧（服務規律研修等）
3月	●校内研修会⑨（年間のまとめ／来年度の研究計画案について）